



会長
衛生技術科 12期生
本上 浩伸

本学を卒業し臨床検査技師として病院勤務した期間が35年。特に学術的な実績もないので、自分のやった仕事で形になって残っているものがない。

ところが昨年、茅葺き古民家のリノベーション現場で、檜の無垢板を床に貼る作業をやらせてもらった。

材料の檜の板を適当な長さに切断し、それを床の下地に貼り付けていく作業だが、さすがに慣れない作業で、丸一日やると夕方には立ち上がるのも苦労するくらい足腰の筋肉が張ってしまった。

それでも完成した10畳ぐらいの檜の香りがする床を眺めると、「まあ、なんと言う充実感でしょう」

人生で初めて形が残る仕事をやらせてもらった貴重な一日だった。



神戸常盤大学理事長
旭 次郎

桜の花も散り、今年もたくさんの思いとともに、別れと出会いの季節が慌ただしく過ぎ去って行きました。

今、全国規模で大学教育改革が進められようとしています。本学では改革の中心として、全学を挙げて「知性と感性を具えた職業人の育成」を主旨とした本学に相応しい教養教育のあり方を探っているところです。

また新たな設備として2号館の改革工事がまもなく(6月)竣工し、明るく爽やかな学舎は実験室、演習室、学生ホールに利用することになっています。

母校の充実ぶりを是非見に来て下さい。



神戸常盤大学学長
上田 國寛

私の冠句ノートから

春が来た

芽木の詩(うた) 子らは童話の 主人公

春陽射す園庭で、わたしは王子さま、あなたは王女さま?

みどり耀(かがよ)うキャンパスで

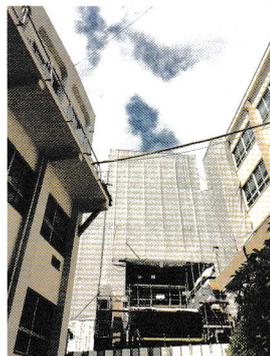
風薫る 仰ぐ先には 新校舎

新緑がキラキラと輝く坂の上で迎えてくれる新2号棟。

大地は裂け、山は崩れる

火の国に 神の怒りか 地震(ない)已まず

震災相次ぐ日本列島。人のところが試されている。



工事中の2号館

キャンパスレポート

上田國寛学長が日本臨床検査医学会の功労賞を受賞しました

本学の上田國寛学長が日本臨床検査医学会に多大な貢献をしたとして、2015年度の功労賞：河合忠賞を受賞しました。上田学長は臨床検査の専門医で医療検査学科の教員でもあり、遺伝子診断やポリ(ADP-リボース)の研究をライフワークとしています。

同学会では、医療検査学科の井本しおん教授も下記論文で優秀論文賞を受賞しました。

授与式は、2015年11月20日～22日に岐阜で開催された第62回日本臨床検査医学会学術集会で行われました。

井本しおん教授受賞対象論文：

ビスホスフォネートがマクロファージの貪食能に及ぼす作用の検討：高輝度蛍光ビーズとヒト単球系培養細胞株THP-1を用いた貪食能の定量測定、臨床病理 62巻1号

2016年春に、新2号館が完成します！

現在建替え中の「新2号館」ですが、2016(平成28)年春に竣工予定です。

4階建てで、延床面積2396.10㎡。大講義室や自習室、医療検査学科の実習室等が建設されます。またアクティブラーニング対応の講義室には、最新の講義用設備や機材を設置予定。

進捗状況等の詳細は、今後ホームページやSNS等でも順次公表予定です。

<新2号館 概要>

[1階] エントランス、プロムナード、中講義室、ゼミ室、自習室、リフレッシュコーナー など

[2階] 生理実習室、分析系実習室 など

[3階] 形態系実習室、研究室、共同研究室 など

[4階] 大講義室 など



細胞検査士資格認定試験に、11名が合格！

このたび「第48回細胞検査士資格認定二次試験」の結果発表があり、本学保健科学部医療検査学科の11名が合格しました。

<第48回 細胞検査士資格認定試験 結果>

一次試験 13名合格/13名中(100%)

二次試験 11名合格/13名中(84.6%)

<細胞検査士とは>

正常な細胞のなかから「がん細胞」を探し出すのが細胞検査士の仕事です。採取した検体を顕微鏡で調べ、良性細胞か悪性細胞かを見分けたり、良性細胞のなかに少数存在する悪性細胞を見つけ出す高度な専門技術を持つ臨床検査技師です。細胞検査士は、病院や検査センターでがんの早期発見には欠かせない存在です。

本学の医療検査学科は、近畿の4年制大学で唯一、細胞検査士の養成課程を持っています。

本学の医療検査学科は、近畿の4年制大学で唯一、細胞検査士の養成課程を持っています。

■ 平成27年度 国家試験合格率

	受験者	合格者	合格率	全国平均
医療検査学科	88	77	87.5%	76.4%
看護学科	87	82	94.3%	89.4%
看護学科通信制課程	140	111	79.3%	77.0%
口腔保健学科	73	73	100.0%	96.0%

■ 平成27年度 就職状況(H28.3.31現在)

	卒業生	就職希望者	内定者数	内定率
医療検査学科	88	88	※76	86.4%
看護学科	89	89	84	94.4%
こども教育学科	85	83	※※83	100.0%
口腔保健学科	73	73	※※※67	91.8%

※進学者6名含む ※※進学者1名含む ※※※進学者・研修生4名含む

こども教育学科初の卒業生

こども教育学科はH27年度、初めての卒業生を輩出しました。この中で、公立小学校教諭にのべ11名、公立幼稚園教諭・

保育士にのべ6名がそれぞれ合格しました。

ネパール大震災後、はじめての訪問

医療検査学科 教員 柳田 潤一郎

2016年3月15日より9日間、ネパール大地震の影響で延期になっていた大学コンソーシアムひょうご神戸(2015)学生海外派遣プログラム・ネパールコースの引率で、ネパール・カトマンズに行ってきました。

今回は、通常のフィールドワークに加え、学生たちが震災直後に新長田駅周辺や学内で義援金募金活動を行い、集めた募金を直接ネパールの方々に届けたいとのことで、持っていきました。本学学生、教職員、新長田駅周辺でご協力くださった市民の皆様から、また、ちょうど学校で同窓会を開いてくださった本学衛生技術科11期生の皆さんからの募金(21,309円)を含み、総額555,969円となりました。

現地Shiba-Kuti College (NITMPHP)の新入生歓迎式のプログラムの一つとして、義援金贈呈式を行っていただき、今回の参加学生8名が壇上に上がり代表として看護学科3年生の中之内君が、現地NGOのDashimura FoundationのMunnu Kala Raiさんに、贈呈しました。この席には、現地学生・教職員約100名、現地の来賓10数名、日本側からは、小野先生、中野先生、鈴木先生、本学卒業生の黒川さん、松尾さん、そして私と合計14名が参加し、総勢約150名で盛大に行われました。

私自身、震災後、はじめての訪問で、街の様子が気になっていました。カトマンズ市内を少し歩いてみました。世界遺産に指定されている旧王宮の寺院のいくつかは完全に壊れ台座の部分だけになっていたり、白壁が美しかった博物館は半壊状



態でそのまま、つかい棒で固定されていたりして無残な姿でした。早く修復され、また賑やかな広場になれば、と強く思いました。また、市内では古いレンガ造りの民家は一部が崩れ空き家になっているところや、多分、完全に崩れ落ちたところは、新しいビルが建てられ、復旧が行われているところもありました。ただ、現地の方に尋ねると、まだ山間部ではなかなか復旧が進んでいない、とのことでした。

ライ先生をはじめ、ネパール交流でお世話になっている方々の中には、一部自宅が壊れて修理をされたようです。できるだけ早い復旧を願い、またネパール交流が通常通りできるよう願っています。



本学の学生が地域活動に参加しました

長田区の大正筋にある常盤大学コミュニティハウスにおいて、本学学生によるときわSSfeSが開催されました。当日はたくさんの方にお越しいただき、大盛況でした。



本学で日本臨床検査学教育学会が開催されます

第65回日本医学検査学会が2016年9月3-4日に神戸で開催されます。同時期に第32回世界医学検査学会(IFBLS)が開催され、第63回日本臨床検査医学会学術集会、第11回日本臨床検査学教育学会学術大会と同時開催です。

医学検査学会では、多くの本学卒の皆さんが実行委員として準備して下さっています。また、教育学会学術大会では本学にて8月31日-9月2日に開催し、2016年は神戸常盤大学無くて学会は行えないほどの存在感を示しております。 医療検査学科長 坂本 秀生

同窓会事務局

同窓会では8月31日から9月4日の学会期間中、同窓会室を開放しております。卒業生のみならず、是非お立ち寄りください。



ときわびとのつぶやき

幼児教育科 19期生 森岡 由紀

幼児教育科19期生の森岡由紀です。学校卒業後に介護福祉士と日本音楽療法学会音楽療法士の資格を取得、高知県下の高齢者・精神科・障害児施設にて音楽療法の輪を広げています。



幼児教育科 20期生 金藤 洋子

先日、同級生が兄弟で21年切り盛りしてきた創作焼鳥の店を閉店する事になり、最後に常連の同級生を集めて同窓会をしようと声をかけてくれました。

突然だった事もあり、少人数でしたが卒業以来数十年振りに会う人もいて大変懐かしく昔話に花が咲き、まるで学生の頃に戻った様で非常に楽しい時間を過ごす事が出来ました。

50才を目前に今頃?と笑われそうですが、同窓会の良さを実感した出来事となりました。

幼児教育科 28期生 小谷 奈美(旧姓:高見)

昨年夏 念願の女子旅に。

娘達が保育園時代からの仲良しグループで、小学1年から中学3年まで続けたバレーボールで苦楽を共にした母娘8人で宮島へ。青春18切符で鈍行列車に乗り4時間、会話を楽しみながらののんびり旅。

厳島神社に参拝し表参道で食べ歩き。

紅葉まんじゅう手作り体験をして、夕飯は広島の旬を堪能。夜は屋形船でナイトクルーズ。

翌日は宮島水族館で楽しい時間を過ごし、広島焼きを食す。満喫しまくりの2日間でした。

これから娘達はそれぞれ違う高校を目指すことになりますが、この日の感動や喜びを大切に、ひとりひとり自分の目標に向かって進んで行ってもらえたらと思います。



医療検査学科 4期生 緑川 沙弥

豊中市内の公立病院に勤務し始めて1年、月日が流れるのは早いあと毎日のように実感しています。昨年は夏季休暇を利用して、同じく医療検査学科を同期で卒業した友達と3泊4日のベトナム旅行へ行ってきました。世界遺産に登録されているミーソン遺跡やホイアの街などを観光し、最終日はスパを満喫して帰国しました。写真はホイアの街並みを照らすランタンです。小さいサイズのものを1つ購入しましたよ♪今後もいろいろな国へ行ってみたいなと思っています!



医療検査学科 4期生 竹原 千尋

社会人になって早1年が経とうとしています。

先輩方や同期に恵まれとても良い環境で働けています。

プライベートでは学生時代遊べなかった分、伊勢や京都、名古屋に旅行に行ったりライブに行ったりと充実した日々を送っています。年末年始は家族でスキーに行きました。これからも旅行などを楽しみに仕事に励んでいきたいです。



幼児教育科 13期生 石川 美保(旧姓:蔭山)

今、幼児教育は過渡期を迎えています。制度や保育体系は時代とともに変化していきます。変化に柔軟な人間であることがこれから求められる教員・保育士の資質になっていくと思います。遊びに取り組む子ども達のように常に目を輝かせ、前を向いて歩いていく自分でありたいと願っています。

衛生技術科 12期生 梅澤 貴美子(旧姓:中内)

約10年のブランクを経て、12年前よりパート技師として生理検査で働いています。先日、90才代の婦人の肺機能検査を担当いたしました。結果はなんと60才代にの検査はご本人の努力と共に、検査のやり方を正しく理解し、声かけにもすばやく反応できる認知能力・聴力・運動能力すべてが健全ではないと30才もの若い結果が出るものではありません。

私も30才とはいきませんが実年齢より少しでも若くなれますように、ヨガを始めました。まだまだ体は硬く、日頃の運動不足を痛感しています。か90分後は体がポカポカになります。冷え・肩こりに悩みの方にはぜひお勧めいたします。

衛生技術科 21期生 川上 由美子(旧姓:風間)

私は卒業後総合病院に就職し出産を機に退職しました。その後15年間子育てに奮闘し、一昨年から近所のクリニックで勤務しています。15年ものブランクがあり、日進月歩の医療の現場でやっていけるかとても不安でしたが、大学で学んだ事、以前の職場での経験を生かし、すんなりと仕事に復帰することができました。クリニックなので、患者様とお話する機会が多いのですが、最近ではインターネットの普及の為か、ご年配の方の医療知識の多さに驚かされる事が、しばしばあります。

仕事が休みの日には、時々バイクでツーリングに出かけます。特に目的地も決めず、ただ風を感じるだけなのですが、リフレッシュしています。先日フラックと立ち寄った喫茶店ではペンギンを飼っていました。ちょっとした発見があると嬉しいものです。



大学を卒業し働き始めて、もうすぐ1年が経とうとしています。先日病院全体の忘年会があり、幹事をさせて頂きました。その時、大学時代の国試委員で企画した謝恩会での経験がとても役に立ちました。大学時代に学んだことで無駄なことはなかったと思った瞬間です。新社会人として未熟な所はたくさんあるなど痛感する日々ですが、大学時代に学んだ事を忘れずにこれからも精進していこうと思います。

昨年、岡山のブルーライン沿いの黒井山グリーンパークへ、ミカン狩りに行きました。写真は今年小三と小一の娘です。この子達が中学、高校と進学し成長し、親とこややって出かけるのを楽しみにしてくれるのはいつまでなのか。まだまだ可愛い今の時間を大切に過ごしたいと思っています。



お財布の中にドンドン増えていくものなーあに？

〇〇内科医院、〇〇消化器内科クリニック、〇〇整形外科クリニック、〇〇耳鼻咽喉科、〇〇歯科医院、さらに紹介された先の中央市民病院、大学付属病院、…等の診察券!!

3年前に歯の治療から始まり鼻の治療から気管支炎へ殆ど薬と縁が切れる時が無く、抗生剤に消炎剤、抗菌剤と数種類の薬を飲み続けた。

その年の夏は猛暑続きで、TVを点けると必ず熱中症に気を付けましょう…の呼びかけ。

所が私は寒くて寒くてクーラーの効いた電車で怖くて乗れない、太陽の暑さに救われる。お風呂も45度に設定してお湯を溜める。

薬を処方されていた内科で状況を話すと、「この暑い最中に良いじゃないですか」と言われてしまった。翌年秋に風邪を引き市販の風邪薬を飲んだらまた同じ寒い寒い状態に!

効能書を読んだら稀に低体温症を起こすことがある。…との事。私の寒い寒い薬の副作用だったのでは…と思う。

同期会のコーナー

31期、32期、33期、34期同期会のご案内

卒業して15年ほど経つのでしょうか(笑)、時の流れの速さにビックリします。昨年、少し上の25、26、27、28期の合同同期会が開催され、私たちの期は?という声もあったことから、今年は標記の会を以下の要領で開催します。私たちが卒業してから4年生大学となって校舎も増え、さらに最もお世話になったであろう2号館が改築されたので是非一目見に来ませんか。また、知り合いの方でこの「ときわびと」が届いていない方がおられたら、同期会の案内と同窓会HPからの住所変更の手続きを伝えて頂けたら幸いです。

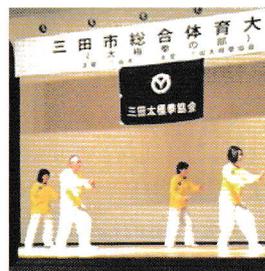
卒業・就職してから、あっという間に1年が過ぎました。今の仕事にもようやく慣れたようで、仕事にやりがいを感じているところです。

最近では、仕事終わりに同期とご飯に行くことが楽しみで、話もお酒も弾み日頃の疲れも忘れてしまいます。



卒業生の皆様ご無沙汰しております。お元気でお過ごしでしょうか。

私の近況は子供が社会人となり何か続けられる運動はないかと思っていたところ、常盤の先輩3期生の石橋明美さんが太極拳の講師をされていることを知り、それがきっかけで太極拳を始めることとなりました。現在週1回の練習に励んでおります。楽しみながら心身リラックスさせる太極拳を続けていこうと思っています。



50歳という大台を目の前に一大決心をし、2人の娘の子育てを挟んで約20年勤めた公立保育園から民間保育園へ転職します。きつときわびとを読まれているほとんどの方が何が違うの?と疑問を持たれるかとは思いますが、保育士の世界では(ちょっと大袈裟ですが)かなり大きな決断なのです。

とはいえまだ本当に何が違うのかかわからないので4月からの新しい職場への期待を胸に残り少なくなった今の保育園での子ども達とのふれあいを大切に日々過しています。



実は口コミが一番広報に効果的ですので、よろしくお願ひします。

世話人 岩本英樹(31期) 住ノ江功夫(32期)
西畑 敬(33期) 菊口圭介(34期)

日 時:平成28年6月25日(土)13時~
(12時受付開始)

会 場:神戸常盤大学ハローホール

対 象:31期、32期、33期、34期の全学科卒業生

会 費:3000円

支部だより

北海道支部

支部長 衛生技術科 6期生 宮田 修

我が家には小さな雑木林の「森」があって、面積は常盤大学敷地の約3倍程度になります。この森は退職時に自宅の新築ログハウスに合わせて手に入れたもので、冬季暖房をデンマーク製の「薪ストーブ」を中心に考えたからです。

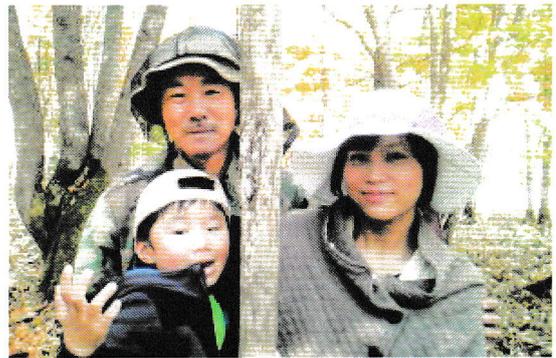
木は生長の過程で炭酸ガスを吸収し、炭素を蓄え酸素を放出します。燃焼過程では炭素と酸素が結びつき再度炭酸ガスが大気中に放出されます。

私の目標は、木をうまく利用して大気中の炭酸ガスを増やすことなく、できるだけ減らし森をうまく循環させることになります。近年植林地の未利用間伐材や枝などを燃料にする流れは、地球環境を考え炭酸ガスを増やさないためにあります。

そこで、この森全体の「木々の成長分以内」を「薪」としていただくことにしています。もう一つは、森の地面を覆い隠す「クマザサ」を刈り払い、樹木の種の発芽率を向上させ、次世代の「木」を積極的に育てることにあります。数年はこの「クマザサ」との格闘でした。では、「薪」はどのような基準で切り出すのですか。初年と2年目は倒木のみで十分でした。3年目からこれま

では倒木のほか、立ち枯れや樹形の悪いものと、成長の悪い老齢木です。

この「森」には小川が流れ、ワサビやクレソンを移植して楽しんでいます。また、中心に巨大なミズナラ(ドングリ)の木があり、それは地面から数メートルのところから2本に分かれ、この森の夫婦木「守り神」的存在です。その子供たちが昨年から次々と育ち始めています。ヒゲマもエゾシカも来てくれていますよ。



東北・関東支部

支部長 衛生技術科 12期生 田中文

—ときわgirls 静岡の旅—

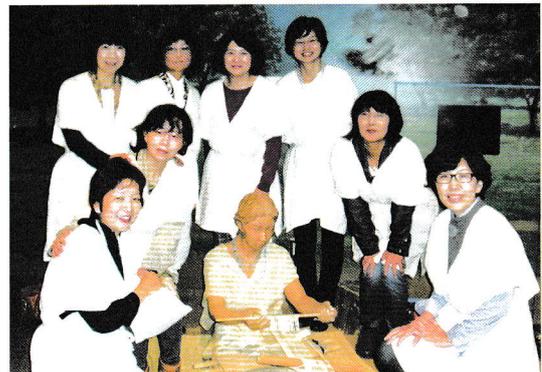
M12期女8名、一泊二日で静岡に行ってきました。

2015年10月。今年は世界遺産三保松原から富士山をみるぞ!ということで、南は広島から北は神奈川までの8名が静岡に集合しました。実はこの8人、卒業後、数年ごとに集まりプチ同窓会(?)を三十数年続けているメンバーなのです。毎回近況報告に始まり、観光そっちのけでしゃべりだけしゃべって、おいしいものを食べる、というお決まりパターンなのですが、気心も知っているだけに毎回楽しみにしている集まりです。

さて今回の静岡はというと、日本平ホテルでのリッチなランチバイキングに始まり、久能山東照宮では偶然にも結婚式に遭遇。登呂遺跡で弥生人に扮装。ホテル前では、美穂神社まで続く参道を照らした松明の幻想的な眺めに感動し(年一回の薪能が開催されていた)、一日目は終了。(もちろん夜はおしゃべり天国)。翌朝は夜から降った雨が昼まで上がらず、結局期待していた世界遺産の三保松原からの富士山は望めずがっかり。仕方なく羽衣の松を見て御穂神社にお参りし、東海大学海洋科学博物館(水族館)で雨が止むまで時間をつぶし、清水港を水上バスで横断(富士山見えた!)。清水魚市場河岸の市でマグロ丼、桜えび丼と静岡名物をしっかりと堪能。今回の会話の中心は、健康の事、初孫の事。そんな年齢になったんだねと互いに認識し合った旅でした。

帰宅後、メンバーの一人が晴天時に新幹線の窓から撮影

したという富士山の写真をメールで送ってくれました。そのちょっとした気遣いに気持ちが伝わってきて、本当にありがたい事です。持つべきものは友なり。



中部支部

支部長 衛生技術科 5期生 重屋 志啓盛

衛生技術科5期生の重屋です。今春で63歳になりますが非常勤の臨床検査技師として、また里地、里山の自然相手の仕事もしております。この支部便りを作るに当たり神戸常盤大学のホームページを拝見しました。今年の春に新2号館竣工との事おめでとうございます。キャンパスマップを見ると自分の在学当時(昭和46~47年度 短期大学でした)と比べ学部学科も増加し、4年制学科大学となり学舎は3倍程に成ったことを拝見し母校の発展に尽力されてきた関係各位の熱意を感じます。今年こそ同窓会総会に参加しなくてはと思います。9月初旬には神戸で日本医学検査学会等の全国学会が開催され準備に多忙のことと存じます。さて、季節便り(福井の紹介ばかりでなく中部支部同窓各位に協力をお願いして投稿出来ないか考えています。)の写真として、平成28年元日に福井県の花「日本水仙」と越前海岸を撮影に行きました。冬の日本海側としては珍しい快晴の穏やかな元日でした。関西・中京から

2~3時間の距離で日本有数の一面の水仙畑と、海の幸や越前ソバを、また若狭の地は海のある奈良とも言われ歴史と海の幸豊富な地です。



九州支部

支部長 衛生技術科 2期生 末吉 ひろ子

鹿児島県の北部に長島本島、伊唐島、獅子島と大小たくさん島々が点在している長島町があります。その1つ獅子島へ初めて行きました。

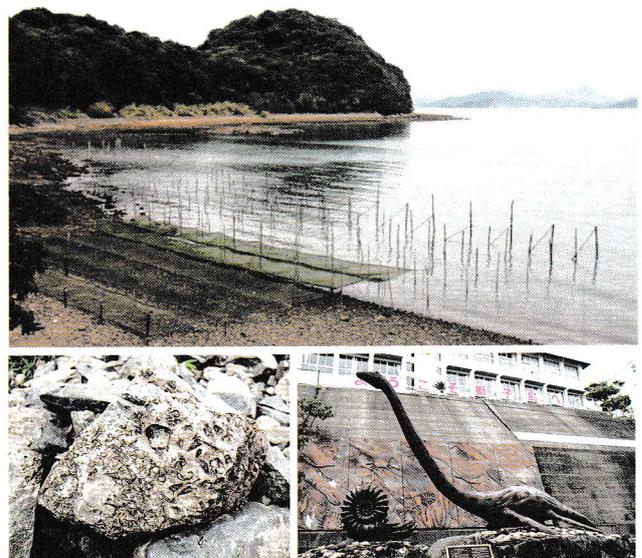
島のやや中央部に七郎山(標高393m)があり、ここの展望台からの眺めは天下一品で四方に八代海が広がり、本土の山々、天草の島々、遠くには雲仙普賢岳まで見えるそうです。(私は登る時間がなくて・・・残念でした)

また化石の島とも呼ばれ、アンモナイトやクビナガリュウなどのいろんな化石が発見されて、古生物ファンにはすごく魅力ある島として有名です。

それから柑橘がいっぱい。一番は紅甘夏。普通の甘夏より表面の色が赤く、日持ちもして、味が日を追うごとに甘くなり、4月頃が食べごろとか、他にも甘夏、デコボン、ポンカン又自家用にキンカンやレモンも植えてあるそうです。

そして海の幸。島の周辺は海水の流れが速く、透明度もあり、きれいな水はアオサの生育にピッタリで季節になると島中の海岸線をアオサの網が覆い尽くすそうです。また良い漁場でもありアラカブやタイ、タコなどもよく取れるそうで、つり体験、タコつぼ漁体験等できるようです。

私は食べる方が魅力で、魚つきのランチ、新鮮でプリプリのさしみ、焼き魚、煮魚、アオサ等をいただき、大変おいしく満足して帰宅しました。



お知らせ

平成28年度神戸常盤大学同窓会総会のご案内

平成28年度同窓会総会を右記の要領で開催いたします。
多数のご参加をお待ちしております。
総会終了後、懇親会を用意しております。

日 時:平成28年6月25日(土)午前11時～
会 場:神戸常盤大学ハローホール

平成27年度 神戸常盤大学 同窓会 収支報告書

1.一般会計

■ 収入の部 平成28年3月31日

	平成27年度予算	平成27年度決算	差引額	備 考
前年度繰越金	4,454,726	4,454,726	0	
会費収入	7,300,000	6,879,530	-420,470	2万円×342名+通信生4名
受取利息	4,000	3,867	-133	
雑収入	0	63,000	63,000	瓦煎餅売上金他
収入合計	11,758,726	11,401,123	-357,603	

■ 支出の部

	平成27年度予算	平成27年度決算	差引額	備 考
本部費	4,700,000	3,426,667	1,273,333	
小計	4,700,000	3,426,667	1,273,333	
会議費	300,000	215,657	84,343	御弁当等
総会費	300,000	113,611	186,389	
旅費交通費	500,000	271,640	228,360	交通費
通信運搬費	250,000	51,130	198,870	役員通信経費含む
印刷製本費	100,000	67,284	32,716	
事務消耗品費	100,000	45,143	54,857	事務用品、トナー代等
交際費	750,000	661,704	88,296	
諸謝金	600,000	435,185	164,815	事務局員給与等
地域福祉活動費	200,000	113,483	86,517	オープンキャンパス・大学祭等
情報通信経費	100,000	51,840	48,160	
名簿整備費	1,000,000	1,209,436	-209,436	クラス会助成・ときわびと発行費
福利厚生費	100,000	0	100,000	弔電等
備品修繕費	50,000	0	50,000	
会費返金費	300,000	190,000	110,000	
雑費	20,000	554	19,446	お茶等
予備費	30,000	0	30,000	
支部運営費	500,000	6,918	493,082	
小計	500,000	6,918	493,082	
会議費	20,000	4,258	15,742	
旅費交通費	400,000	0	400,000	
通信運搬費	60,000	2,660	57,340	
雑費	20,000	0	20,000	
補助事業	1,700,000	1,700,000	0	
小計	1,700,000	1,700,000	0	
国際交流事業費	500,000	500,000	0	神戸常盤大学へ
地域交流事業費	500,000	500,000	0	神戸常盤大学へ
育英資金奨励金	500,000	500,000	0	
大学祭補助金	200,000	200,000	0	
積立費	400,000	400,000	0	
小計	400,000	400,000	0	
記念事業積立	200,000	200,000	0	特別会計へ積立
備品購入積立	200,000	200,000	0	特別会計へ積立
定期預金				
支出合計	7,300,000	5,533,585	1,766,415	
		11,401,123-5,533,585=5,867,538		
		平成28年度へ繰越金 ¥5,867,538		

平成28年度 神戸常盤大学 同窓会 一般会計予算案

1.一般会計

■ 収入の部 平成28年4月1日

	平成27年度予算	平成28年度予算	差引額	備 考
前年度繰越金	4,454,726	5,867,538	1,412,812	北海道支部13,082円含む
会費収入	7,300,000	7,000,000	(300,000)	2万円×通学生+通信生
受取利息	4,000	4,000	0	
雑収入	0	0	0	
収入合計	11,758,726	12,871,538	1,112,812	

■ 支出の部

	平成27年度予算	平成28年度予算	差引額	備 考
本部費	4,700,000	5,000,000	300,000	
小計	4,700,000	5,000,000	300,000	
会議費	300,000	300,000	0	御弁当等
総会費	300,000	300,000	0	
旅費交通費	500,000	500,000	0	交通費
通信運搬費	250,000	250,000	0	役員通信経費含む
印刷製本費	100,000	100,000	0	
事務消耗品費	100,000	100,000	0	事務用品、トナー代等
交際費	750,000	700,000	(50,000)	
諸謝金	600,000	600,000	0	事務局員給与等
地域福祉活動費	200,000	200,000	0	オープンキャンパス・大学祭等
情報通信経費	100,000	100,000	0	
名簿整備費	1,000,000	1,300,000	300,000	クラス会助成・ときわびと発行
福利厚生費	100,000	100,000	0	弔電等
備品修繕費	50,000	100,000	50,000	
会費返金費	300,000	300,000	0	
雑費	20,000	20,000	0	お茶等
予備費	30,000	30,000	0	
支部運営費	500,000	500,000	0	
小計	500,000	500,000	0	
会議費	20,000	20,000	0	
旅費交通費	400,000	400,000	0	
通信運搬費	60,000	60,000	0	
雑費	20,000	20,000	0	
補助事業	1,700,000	2,200,000	500,000	
小計	1,700,000	2,200,000	500,000	
国際交流事業費	500,000	1,000,000	500,000	
地域交流事業費	500,000	500,000	0	
育英資金奨励金	500,000	500,000	0	
大学祭補助金	200,000	200,000	0	
積立費	400,000	400,000	0	
小計	400,000	400,000	0	
記念事業積立	200,000	200,000	0	
備品購入積立	200,000	200,000	0	
定期預金	0	0	0	
支出合計	7,300,000	8,100,000	800,000	
次年度繰越金	4,458,726	4,771,538	312,812	

平成28年度特別会計等の詳細につきましては、総会終了後にホームページをご参照ください。

編集後記

今回はザクロを使ったカクテルを紹介します。写真のような大きくて甘いカリフォルニア産のザクロを絞り、シャンパンに注いだもの。私の誕生月の1月に因んで、その名もガーネットスター。キリッとしたシャンパンにザクロの爽やかな甘酸っぱさが合わさると、こんなにも柔らかい味わいになるのかと驚かされます。この妖しげな色合いは、柘榴の季節には外せません。さて今年度も昨年に引き続き、同窓会がお手伝いをさせていただき同期会が開催されます。この事業が継続され、多くの会員が母校へ足を運びきっかけになればと思っております。(N記)



〒653-0838 神戸市長田区大谷町2-6-2
神戸常盤大学内
TEL/FAX (078) 642-0625
E-Mail : dousou@kobe-tokiwa.ac.jp

同窓会ホームページアドレス
<http://www.tokiwabito.com/>
神戸常盤大学ホームページアドレス
<http://www.kobe-tokiwa.ac.jp/univ/>

発行所/神戸常盤大学同窓会 責任者/本上 浩伸 2016.3.31(第31号)